

潜水Q せんすいきゅう

廉価な2チャンネルプロポを使用して、水中を3次元移動できるメカニズムを作る試み。

アクアモデラーズミーティング:鈴木、平尾、関

概要

通常、水中を3次元に移動するためには、前後進に加えて、上下左右のコントロールが必要であり、ラジコン装置においては最低3チャンネルの物が使われます。自動車のラジコンでは前後左右の移動のため、2チャンネルあれば十分で、市場に出回っているラジコン装置の大半が2チャンネルとなっています。そこで、手に入りやすい2チャンネルラジコンを使って、自由に3次元運動できるメカニズムを考案しました。

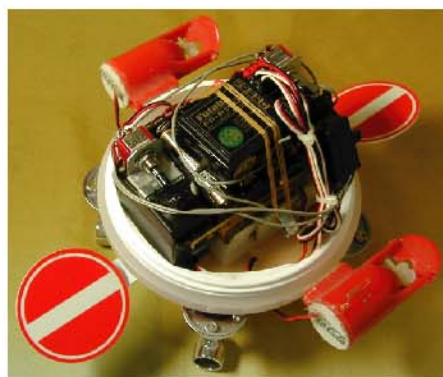
基本動作

2チャンネルのラジコン装置で2個のモーター、2個のスクリューを回して移動します。片方を止めるか、左右逆回転することで船体自体が回転します。この船体回転がミソで、船体に取り付けた翼の働きで船体自体がスクリューとなり、潜航、浮上を行うことができます。

現在、3タイプ試作しています。



潜水Q_TYPE1



潜水Q_TYPE2



潜水Q_TYPE3